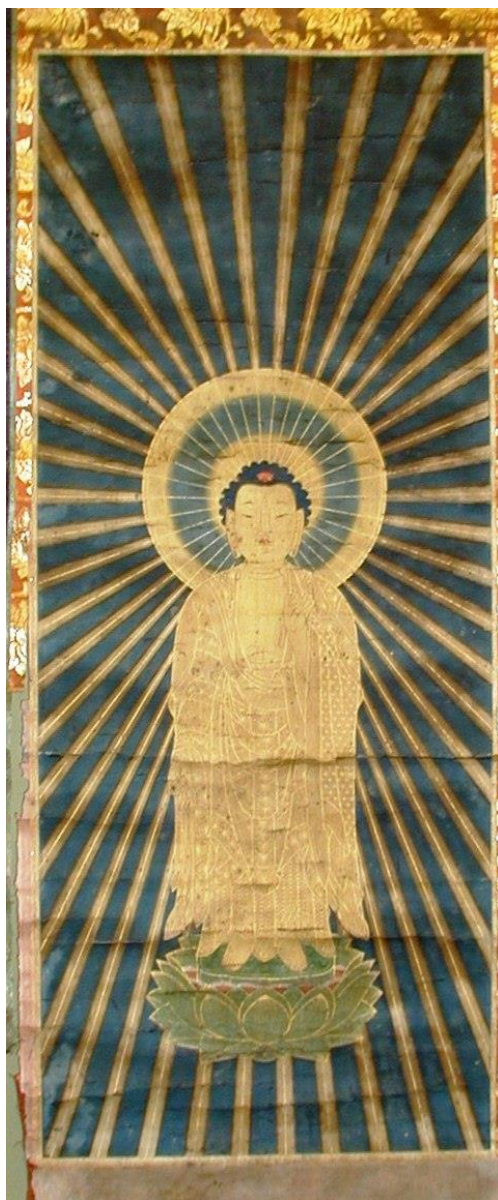


しんしゅう じ ほうべんほっしんそんぎょう  
真宗寺方便法身尊形



△真宗寺方便法身尊形

本画は裏書から、願主祐顕が諸如（11世法主）から下付されたことがわかる。また、真宗寺が越後国頸城郡宮口村にあったことがわかる。このことから、真宗寺が戦国の戦乱を避けるため及び一向宗を拡大する等の理由により、信濃国を離れていたことが伺える、貴重な資料である。